再評価結果(平成16年度事業継続箇所)

担当課:道路局国道・防災課

担当課長名:中島 威夫

事業名
一般国道375号 作木・大和道路
事業 一般国道 事業 中国地方整備局区分 (一次改築) 主体 広島県・島根県

起終点
自:広島県双三郡作木村大津 延長 をおきる だいわむらかみの まます だいわむらかみの まます だいわむらかみの こまます だいおもの こまます だいわむらかみの こまます だいわむらかみの こまます にいわむらかみの こまます にいわる こまます にいわむらかみの こまます にいわる こまます にいっています にいってい

事業概要___

| H 6 年度事業化 | | | | | H 9 年度用地着手 | | | H 1 0 年度工事着手 | | | | |
|---------------|-----------------------|------------------|-----------|-----------------|---|----------------------------|---------------------|----------------------------------|-------|--------------|-----|----|
| 全体事業費 | | <u> </u> 約160 | 億円 事 | ¥業進捗率 | ! | 5 7 % | 供用済 | f延長 | | 0 . | 9 | km |
| 計画交通量 | 1 | 1,90 | 0台/ | | | | • | | | | | |
| 費用対効果 分析結果 | B / C 」 (事業全体) 1 . | 2 | 総費用 | | ** ** ******************************* | 総便益」 | (残事業)/(事 223 / 2 | ^{業全体)} 223 億円 | 基準年平月 | 手_; 式 1 5 | 5 年 | |
| | (残事業) 5 . | 1 | 事業 業計 維持管 | 養 費:36 管理費:8 | / 173億円 / 8億円 | 走行時間短縮 走行費用減少 交通事故減少 | ·便益: 1 | 7 / 207億円 4 / 14億円 2 / 2億円 | | | | |

事業の効果等

- ・国土・地域ネットワークの構築(現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する)
- ・災害への備え(現道の事前通行規制区間を回避する)

他17項目に該当

関係する地方公共団体等の意見

作木・大和道路は交通隘路区間の解消に重要な役割を果たすことが期待されており、大田市をはじめとする関係2市2町3村の首長等で構成される国道375号(大田・三次間)改良促進期成同盟会から早期整備の要望を受けている。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

沿道町村の生命線であるが降雨時には通行止めになる等、周辺住民の生活が脅かされている。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成10年度までに本線部の用地買収を完了し、全線にわたり工事を促進している。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

全線にわたり工事を促進しており平成18年度の供用を目指し事業を促進している。

|施設の構造や工法の変更等

- ・偏平なトンネル断面を採用し内空断面を縮小することにより、コスト縮減を図っている。
- ・建設副産物の発生抑制や再生材利用などによりコスト縮減に努めている。

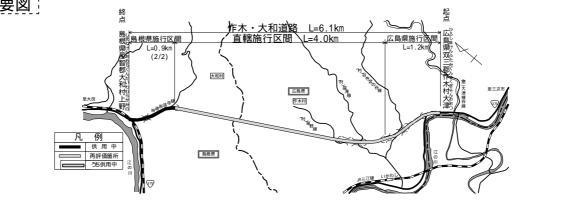
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。





総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。